

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【公開番号】特開2000-37187(P2000-37187A)

【公開日】平成12年2月8日(2000.2.8)

【出願番号】特願平11-140305

【国際特許分類】

C 12 N	15/02	(2006.01)
C 07 K	7/08	(2006.01)
C 07 K	16/18	(2006.01)
G 01 N	33/53	(2006.01)
G 01 N	33/577	(2006.01)
C 12 N	5/10	(2006.01)
A 61 P	1/18	(2006.01)
A 61 P	25/00	(2006.01)
A 61 P	43/00	(2006.01)
A 61 K	39/395	(2006.01)
C 12 P	21/08	(2006.01)

【F I】

C 12 N	15/00	Z N A C
C 07 K	7/08	Z N A
C 07 K	16/18	
G 01 N	33/53	D
G 01 N	33/577	B
C 12 N	5/00	B
A 61 P	1/18	
A 61 P	25/00	
A 61 P	43/00	
A 61 K	39/395	N
C 12 P	21/08	

【手続補正書】

【提出日】平成18年5月19日(2006.5.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】19P2リガンドまたはその誘導体のC端側の部分ペプチドに特異的に反応するモノクローナル抗体。

【請求項2】19P2リガンドが配列番号：1、配列番号：2、配列番号：3、配列番号：5または配列番号：12で表されるアミノ酸配列からなるペプチドである請求項1記載の抗体。

【請求項3】(i)配列番号：1、配列番号：2もしくは配列番号：3で表されるアミノ酸配列の第18番目～31番目のアミノ酸配列からなるペプチドであってC端がアミドであるペプチド、(ii)配列番号：5もしくは配列番号：12で表されるアミノ酸配列の第8番目～20番目のアミノ酸配列からなるペプチド、または(iii)配列番号：1～配列番号：7、配列番号：10もしくは11で表されるアミノ酸配列のC末端の9残基のアミ

ノ酸配列からなるペプチドに特異的に反応するモノクローナル抗体である請求項1記載の抗体。

【請求項4】配列番号：7で表されるアミノ酸配列からなるペプチドを認識するモノクローナル抗体である請求項1記載の抗体。

【請求項5】配列番号：8で表されるアミノ酸配列からなるペプチドを認識しないモノクローナル抗体である請求項4記載の抗体。

【請求項6】マウスIgGである請求項1～5のいずれかに記載のモノクローナル抗体。

【請求項7】受託番号がFERM-BP 6299であるハイブリドーマ細胞P2L-1Cにより產生され、P2L-1Caで標示される請求項6記載のモノクローナル抗体。

【請求項8】P2L-2Caで標示される請求項6記載のモノクローナル抗体。

【請求項9】19P2リガンドまたはその誘導体の中間部分ペプチドに特異的に反応するモノクローナル抗体。

【請求項10】19P2リガンドが配列番号：1、配列番号：2、配列番号：3、配列番号：5または配列番号：12で表されるアミノ酸配列からなるペプチドである請求項9記載の抗体。

【請求項11】配列番号：1で表されるアミノ酸配列の第12番目～24番目のアミノ酸配列、配列番号：2で表されるアミノ酸配列の第12番目～24番目のアミノ酸配列または配列番号：3で表されるアミノ酸配列の第12番目～24番目のアミノ酸配列に特異的に反応するモノクローナル抗体である請求項9記載の抗体。

【請求項12】配列番号：11で表されるアミノ酸配列からなるペプチドを認識するモノクローナル抗体である請求項9記載の抗体。

【請求項13】配列番号：4または配列番号：6で表されるアミノ酸配列からなるペプチドを認識しないモノクローナル抗体である請求項9記載の抗体。

【請求項14】マウスIgGである請求項9～13のいずれかに記載のモノクローナル抗体。

【請求項15】受託番号がFERM-BP 6300であるハイブリドーマ細胞P2L-1Tにより產生され、P2L-1Taで標示される請求項14記載のモノクローナル抗体。

【請求項16】請求項1または請求項9記載のモノクローナル抗体を用いることを特徴とする被検液中の19P2リガンドまたはその誘導体の定量法。

【請求項17】請求項1記載の抗体と請求項9記載のモノクローナル抗体を用いることを特徴とする被検液中の19P2リガンドまたはその誘導体の定量法。

【請求項18】請求項1または請求項9記載のモノクローナル抗体を產生するハイブリドーマ細胞。

【請求項19】受託番号がFERM-BP 6299であるハイブリドーマ細胞P2L-1C。

【請求項20】受託番号がFERM-BP 6300であるハイブリドーマ細胞P2L-1T。